



2013年11月5日

各 位

住 所 東京都千代田区三崎町三丁目3番23号
 会 社 名 芙蓉総合リース株式会社
 代表者の 代表取締役社長 佐藤 隆
 役職氏名
 (コード番号: 8424 東証第1部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 吉田 哲也
 電話番号 03 - 5275 - 8891

2014年3月期 第2四半期決算の概要等について

2014年3月期第2四半期決算の概要等をお知らせいたします。
 本日発表いたしました「平成26年3月期 第2四半期決算短信」もあわせてご参照ください。

1. 2014年3月期 第2四半期決算の概要

当第2四半期(2013年4月～9月)の契約実行高は前年同期に大口取引があったこともあり、前年同期比5.8%減少の2,622億1千4百万円となりました。一方、営業資産残高(割賦未実現利益控除後)は前期末比2.1%増加の1兆5,267億3千1百万円と堅調に増加しております。

業績面では、売上高、利益ともにほぼ計画どおりの進捗となりましたが、前年同期との比較では減少しております。なお、四半期純利益は前年同期の実効税率が連結子会社の吸収合併により低下していた反動もあり減益幅が拡大しました。

[2014年3月期 第2四半期(2013年4月～2013年9月)の決算概要(連結)]

(金額単位:百万円)

	第2四半期 実績	業績予想対比		前年同期対比	
		通期予想	進捗率	増減額	増減率
売上高	212,010	440,000	48.2%	△6,096	△2.8%
営業利益	12,180	22,000	55.4%	△1,574	△11.4%
経常利益	13,659	23,000	59.4%	△1,920	△12.3%
当期純利益	6,747	12,000	56.2%	△3,315	△32.9%

2. 前年同期業績比較（連結）

当第2四半期の業績を前年同期実績と比較しますと、次のとおりであります。

(単位：億円、単位未満四捨五入)

	13年3月期 第2四半期実績 (12年4月~12年9月)	14年3月期 第2四半期実績 (13年4月~13年9月)	前年同期対比	
			増減額	増減率
売上高	2,181	2,120	△61	△2.8%
売上原価	1,928	1,879	△49	△2.5%
うち 資金原価	34	34	+1	+1.7%
売上総利益	253	241	△12	△4.9%
販売費及び一般管理費	115	119	+3	+3.0%
うち 貸倒関連費用	4	2	△2	△40.8%
営業利益	138	122	△16	△11.4%
営業外損益	18	15	△3	△18.9%
うち 貸倒関連損益等	10	7	△3	△28.1%
経常利益	156	137	△19	△12.3%
特別損益	△4	△0	+4	—
税金等調整前四半期純利益	151	137	△15	△9.8
四半期純利益	101	67	△33	△32.9

1株当たり四半期純利益	333.30円	223.25円		
1株当たり純資産(前期末対比)	5,128.96円	5,937.22円		

(注)前年同期対比の増減額および増減率は、表示単位未満を含めた金額での計算結果を表示しております。

3. 営業実績（連結）

当第2四半期の営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

[当第2四半期(2013年4月~2013年9月)(連結)] (単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,798	1,603	195	24	171
割賦	240	230	10	3	8
リース及び割賦計	2,038	1,833	205	27	178
営業貸付	38	—	38	7	31
その他	44	12	32	0	32
合計	2,120	1,845	275	34	241

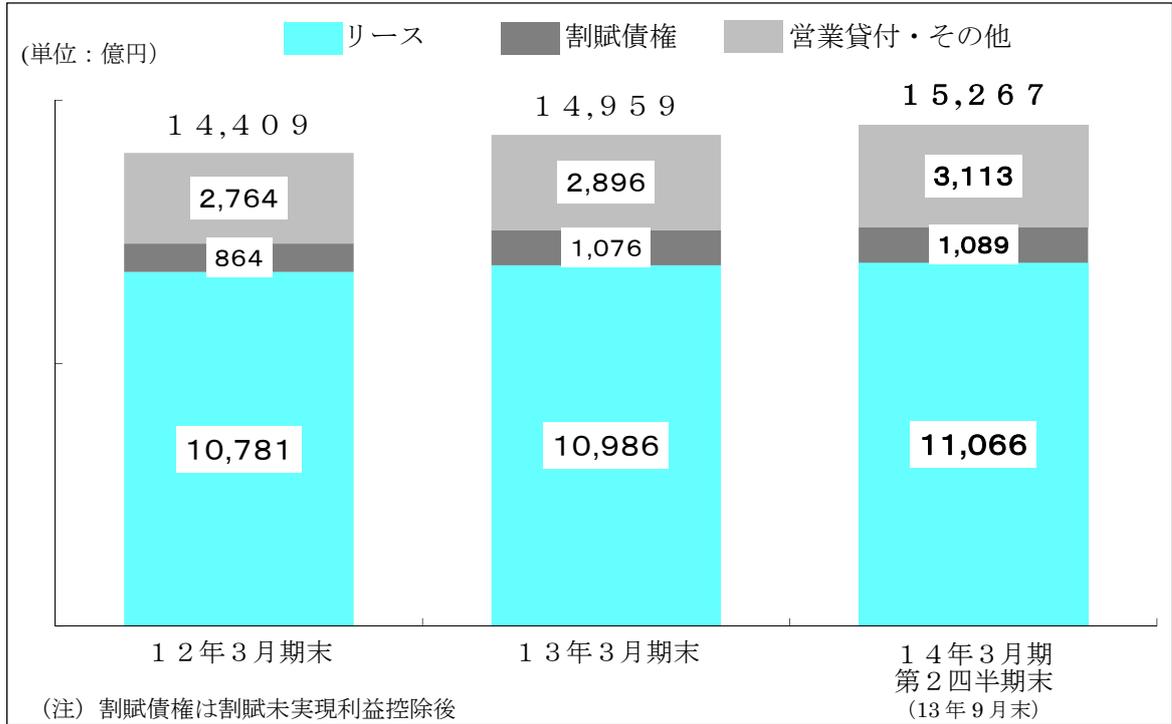
<ご参考>

[前第2四半期(2012年4月~2012年9月)(連結)] (単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,814	1,602	212	25	187
割賦	290	280	10	2	7
リース及び割賦計	2,104	1,882	222	27	195
営業貸付	38	—	38	7	31
その他	39	12	27	0	27
合計	2,181	1,894	287	34	253

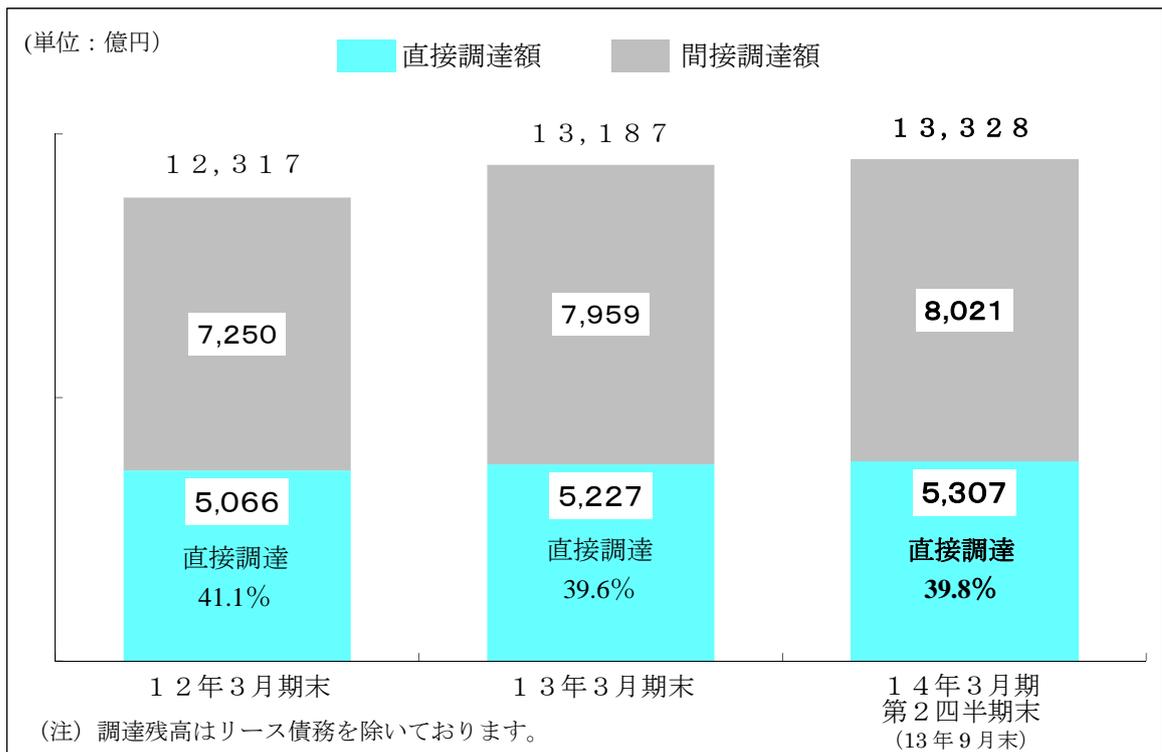
4. 営業資産残高の状況（連結）

当第2四半期末の営業資産残高は、前期末比309億円(2.1%)増加し、1兆5,267億円となりました。



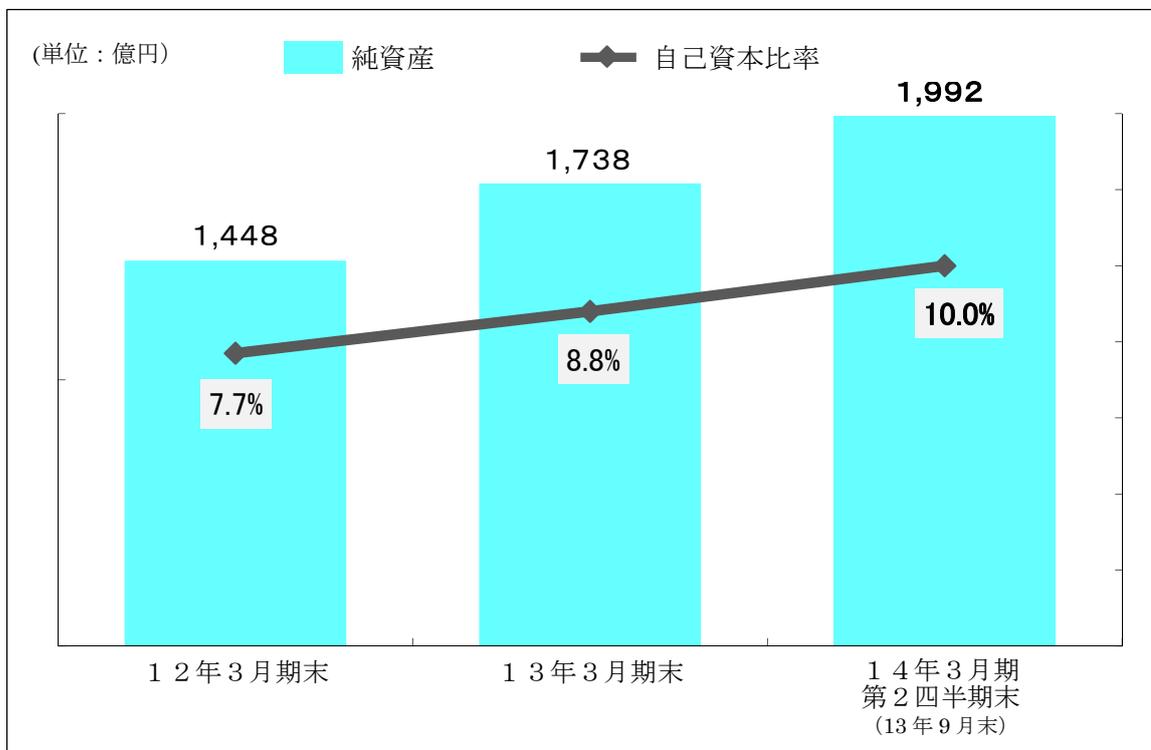
5. 調達状況（連結）

当第2四半期末の調達残高は、前期末比142億円(1.1%)増加し、1兆3,328億円となりました。また、直接調達比率は、39.8%となりました。



6. 純資産の状況（連結）

当第2四半期末の純資産は、前期末比254億円（14.6%）増加し、1,992億円となりました。また、自己資本比率は前期末比1.2ポイント増加して、10.0%となりました。



7. 2014年3月期 連結業績予想

2014年3月期の連結業績予想につきましては、2013年5月8日に公表いたしました数値からの変更はありません。

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
通 期	440,000	22,000	23,000	12,000	397円02銭

8. 第2四半期末配当金および期末配当予想について

当社は、業績及び目標とする経営指標等を勘案し、確固たる経営基盤、財務体質の強化を図るべく、株主資本の充実に努めるとともに、長期的かつ安定的な配当の継続により、株主への利益還元を努めることを基本方針としております。

この方針に基づくとともに、最近の当社業績動向を踏まえ、株主の皆様からのご支援、ご期待にお応えするため、当第2四半期末の1株当たり配当金を前回発表予想から2円増配の37円とし、1株当たり期末配当金についても2円増配の37円とし、年間配当では1株当たり70円から4円増配の74円に修正いたしました。

	2014年3月期1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回発表予想	35 円	35 円	70 円
今回修正予想	37 円 (決定額)	37 円	74 円
修 正 額	+2 円	+2 円	+4 円
(ご参考) 前 期 実 績	35 円	35 円	70 円

(注) 上記の業績および配当予想は現時点での予想数値であり、実際の業績および配当額は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上

【ご参考】リース契約実行高 機種別（連結）

（単位：億円）

	13年3月期 第2四半期	14年3月期 第2四半期
情報機器・事務機器	855	1,053
産業工作機械	385	131
土木建設機械	34	27
輸送用機器	137	129
医療機器	128	124
商業・サービス用機器	263	219
その他	147	115
合計	1,950	1,799

<構成比>

